

お客様導入事例

需要計画、供給計画、工場計画、S&OP、  
データアクセスサービス



# Dole Food & Beverages Group、サプライチェーンの計画と 可視性を変革してめざましい成果を達成

- 40% の在庫削減
- すべての主要市場で  
充足率を 95% 以上に  
改善
- 予測精度の向上

**End to End の接続性で計画業務の統合を推進し、  
優れた成果を実現：**

「導入した複数の Blue Yonder ソリューションは、情報の一元表示、データ分析への共有アクセス、ほぼリアルタイムの意思決定のサポートにより、End to End で統合された計画業務を支援しています。サプライチェーンの全体の視覚化だけでなく、運用中断管理の向上を目的として、データ主導による意思決定とリスクの最小化も可能です。これにより、コストの低減、高品質なサービス、生産性の向上などの様々な利点が実現されます」— Dinesh Vyas 氏 (サプライチェーンソリューション担当  
シニアディレクター)

Dole Food & Beverages Group は The Dole Sunshine Company (Dole 社) の事業部ですが、果物と健康スナックに関して、市場拡大、調達、流通、マーケティングで世界をリードしています。同社は、包装された保存可能な果物、冷凍果物、乾燥果物、ジュースを、米国、カナダ、欧州、アジア、中東の顧客に販売しています。世界中に生産拠点を展開しており、フィリピン、タイ、米国に工場があるだけでなく、世界各地に 3PM ネットワークがあります。

**ビジネス課題：**

Dole 社は、2002 年以來 Blue Yonder の顧客で、複数の計画ソリューションを運用しています。最近の同社は、Blue Yonder と提携して End to End のネットワークでサプライチェーン機能の変革を行い、データ分析による最先端の視覚化を図り、最適な意思決定を可能にする知見を求めています。

**Blue Yonder のソリューション：**

複数のソリューションを、異なるタイムゾーンの地域へ、厳しい日程で、遠隔地から展開しました。その結果、需要計画、供給計画、S&OP(販売と経営計画)、データアクセスサービスの稼働を 2022 年中に問題なく開始できました。現在、Dole 社では 150 名以上の社員がこれらのソリューションを活用しており、生産、サプライチェーン、オペレーション、マーケットの各部門で利用しています。





## Dole 社での広範囲な変革が充足率と在庫の向上を推進

Dole 社では、包括的な変革を推し進めるために、End to End の統合テクノロジープラットフォームを活用し、データ主導の意思決定機能で関係者を支援する、俊敏性と即応性に優れたサプライチェーンプロセスを部門横断で確立する必要がありました。

Dole 社で**サプライチェーン最高責任者を務める Siddharth Ramaswamy 氏**は次のように述べています。「当社が成果を上げるには、プロセス、人、テクノロジーの有機的な結合が重要です。成果の達成には、Blue Yonder の計画ソリューションが最適でした。ビジネス上の迅速な意思決定、運用効率の向上、コストの削減、計画担当者の業務最適化で大きな効果を発揮しています」

変革の成果として、95% 以上の充足率、40% の在庫削減を 18 か月で達成しています。

**グローバルサプライチェーン計画とソリューション担当副社長の Anuj Shrimal 氏**は次のように述べています。「COVID-19 によりサプライチェーンが混乱して海上輸送問題が発生したことが原因で、当社の充足率は大幅に低下し、同時に市場需要の変動によって在庫が増加しました。しかし、Blue Yonder のソリューションの採用により、主要マーケットの需要動向で予測の精度が向上しました。これにより、充足率が劇的に向上し、在庫水準も大幅に下がっています。製造業にとって、在庫は何の利益も生まずに眠っている現金であり、成長に向けた投資を阻害しています。特に金利が上昇している場面で、棚卸評価額の低下は純利益に著しい好影響を及ぼしています」

Dole 社にとって重要な契機となったのは、従来の計画ソリューションと計画の進め方が、今日の新たな水準の需要と供給変動の対処に十分でないことでした。Blue Yonder のクラウドネイティブなソフトウェアは、Dole 社でこれまでよりも動的で週単位の計画立案に役立っており、ほぼリアルタイムのデータを利用して、視覚化と変化の対応が向上しています。これにより、同社の計画結果と担当部署の生産性が大幅に向上しました。

また、Blue Yonder のソリューションで報告プロセスを変革したことで、サプライチェーン担当部署が成果を正確に測定、改善できるようになりました。データアクセスサービスを導入したことで、事実に基づく意思決定ができてだけでなく、KPI、例外、ダッシュボード、レポートなどのサプライチェーンの包括的な分析フレームワークも構築することができました。

## Blue Yonder の専門知識 :

「当社にとって、Blue Yonder 社は 20 年以上の長きにわたる戦略的サプライチェーンパートナーです。当社がデジタル変革に乗り出すと決め、さまざまなテクノロジープロバイダを評価した際、きわめて系統的で構造的なプロセスをとりました。Blue Yonder と組むことを選択した理由は、サプライチェーン機能における実績、サプライチェーン全体で完成度が高いソリューションを提供できる能力、長年の成果を生んできた関係から来る信頼にあります」— **Dinesh Vyas 氏 (サプライチェーンソリューション担当シニアディレクター)**